



25春闘 個別賃金引き上げ闘争 山場に突入する！

4月7日現在、各地方・支部は賃金引き上げ要求解決のため、積極的に交渉を進め、25春闘戦術に従い、4月11日（金）までの合意を目指すこととしたたかいをすすめている。

25春闘 全国統一抗議職場集会を開催！

そういったなか、全国の職場では、3月31日の早朝に「低額回答と日港協回答に対する抗議」として、職場集会が開催された。（HP参照）

第2次集計 昨年妥結額に及ばず！

4月7日現在での第2次集計では、速報分会153分会中、95分会に有額回答が出され、回答額平均は、7,479円、率にして2.54%となっている。

闘争分会では、286分会中、178分会に回答が出され、回答額平均は7,203円、率にして2.46%となっている。

速報分会	今期回答額平均	7,479円	（昨年回答額平均	8,090円）	
	率	2.54%	（	率	2.68%

各地方・支部は回答が不満な場合は、4月12日（土） 始業時より24時間ストライキを実施せよ！

2025春闘戦術では、これらの行動でも賃金引き上げ要求、初任給要求等が解決しない場合は、4月13日（日）以降にさらなる行動を設定することとし、具体的には各地方闘争委員会を開催して決定することとなっている。

4月8日には、臨時中央執行委員会が開催されるが、各地方・支部の回答状況や中央港湾団交の進捗状況を見極め、今後の追い上げの戦術について議論されることとなっている。

港湾産別春闘の賃上げ水準「7%」を目指し 更なる追い上げを！